

2026年桑島会長による新年のご挨拶

小さな大好き、
止まらない。



世田谷まちなか観光交流協会

新年明けましておめでとうございます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

世田谷まちなか観光交流協会では、新規の会員さまをお迎えし、本協会の会員数が113団体となりました。協会会員のみなさまにおかれましては、昨年もまちなか観光の推進に多岐にわたりご尽力を賜り感謝申し上げます。

昨年は大阪・関西万博が開催され、2005年の愛知万博の来場者数を大きく上回る成果があったとのことで、関西エリアのみならず日本への関心が一段と高まった年だったのではないのでしょうか。

昨年の協会活動では、11月に協会設立10年目を記念した「世田谷まちなか観光メッセ」を開催しました。三軒茶屋エリアで『謎解きイベント』を実施し、参加キッドを持った多くの参加者が三軒茶屋の街を歩く光景が見られ、イベント会場のみならず街の回遊に貢献しました。おかげさまで、イベント全体では1日で約35,000名の来場者を集めるイベントとなりました。協賛も含め多くの協会会員の皆さまのご協力があったからこそだと思いますので、今後も様々な活動への引き続きのご参画をお願いいたします。

他にも、「世田谷線開通100周年記念事業」への協力や、『総会』『交流会』の実施、区内外イベントへの出展などの活動を行い、地域連携や世田谷区の魅力発信、会員同士のつながりを促進してまいりました。

今年も本協会がまちなか観光の推進と、地域経済の発展に貢献するために、会員同士の連携を強化して世田谷の観光事業を推進していく一助になれることを願っております。

末筆にはなりますが、今年一年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年になることを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

世田谷まちなか観光交流協会 会長 桑島俊彦